

＜エコポリスセンター 地域エコロジー講座 詳細メニュー＞

No.	40	主な対象	小学5年生以上向け(あいキッズ、寺子屋など) 一般区民向け(町会・自治会・サークルなど)
タイトル	食べものはどこから～フードマイレージって何だろう～(SOE)		
テーマ	地球温暖化、循環型社会、地産地消	形式	講義+ゲーム+体験
所要時間	1時間半～2時間	人数	小学5年生～高校生:10～40名 大学生～一般:10～80名(要相談)
推奨実施時期	通年		
講師・費用	NPO法人センスオブアース・市民による自然共生パンゲア(無償)	講師派遣数	2～4名
ねらい・内容	<p>■ねらい 毎日食べる食べものはどこから来ているか、チラシから調べ、世界中から食べものを買っている現状をつかむ。環境に優しい買い物ゲームを通して、フードマイレージを学び、二酸化炭素の排出を減らす買い物の仕方を知る。地産地消の考えを知り、内外の生活の中で、自分が改善したいことの目標を持つ。</p> <p>■内容 ＜食べものはどこから＞ ・毎日の食べもののチラシを切り取って地図に貼り付け、世界中から食べものを得ていることをつかむ。みんなで発表し共有する。</p> <p>＜買い物ゲーム＞ 手巻き寿司(中学生用)、カレーライス(小学生用)の買い物ゲームで、どの国・地域から買い物をしたいかで点数が変わり、つけられた点数で比べると、点数が少ないグループほど、環境に優しい買い物ができたことがわかる。フードマイレージ(食べものの量×輸送距離)について学び、距離が長いほど、二酸化炭素の排出が増えていくことを学ぶ。買い物などで、地産地消の考えを大切に、自分が改善したいことの目標を持つ。</p>		   
依頼元にご用意いただく材料等	<ul style="list-style-type: none"> ①紙などの敷物(作業台に敷く) ②スーパーのチラシ(各自2枚) ③はさみ・のり(各自) ④筆記用具 ⑤強力磁石(4×グループ数)～食べものはどこからの紙を掲示する。 	講師側準備物	<ul style="list-style-type: none"> ①世界地図・日本地図(各A3版)周りに白枠を張り付けたもの。チラシの切り抜きを貼ったり、食べものをまとめて書きこんだりする。 ②食べものはどこから・買い物ゲームのプレゼン資料・SDカード ③ゲームの国別点数表 6枚(部屋の周りに貼る) ④個人の目標短冊カード(人数分) ⑤ふりかえりカード(人数分) ⑥温暖化掲示用資料(JCCCA等より)
依頼元に必要な設備・機材	<ul style="list-style-type: none"> ①プロジェクター ②スクリーン(無ければプロジェクターを投影できる白い布や壁) ③プロジェクター用・パソコン用の台 ④延長コード ⑤HDMIケーブル ⑥作業台 ⑦参加者用机・椅子 	実施場所	室内で人数が密にならない広さの会場
依頼元必要スタッフ数	参加者10名につき1名(要相談)		
打ち合わせ	【対応時間】9時～17時 ・電話かメールで連絡がとれるようにお願いいたします。NPO法人センスオブアース・市民による自然共生パンゲアのスタッフからご連絡差し上げます。場合によっては直接会場で見学・打ち合わせをさせていただきます。		
その他	講師謝礼につきましては、エコポリスセンターにて負担いたします。 ★確定した【参加人数・班人数】を開催10日前までにご連絡ください。		